

雲心月性

大槻ワールドへ
ようこそ

♪オリジナルCD
プレゼントします！
詳しくは
プレゼントコーナーで

Camnet マガジンをお楽しみの方。マガジン版「雲心月性」です。いかがお過ごしですか？

大槻は昨年度から、岡山県真庭郡新庄村の内科診療所で一人医師として勤めています。ワーク・ライフ・バランスも一層整う感じになって、自然と仲良くしています。

このコラムについては、二か月分なのでリアルタイムでは、様子をお伝え出来ません。なので、赴任してから、散歩をしたり、県北を中心にあちこちを訪れたりしました。新庄村の様子を中心に紹介します。



2022年の正月は雪の新庄神社で始めました。



霧氷っていうかな？ 美しい。



白い雪と赤い欄干。



朝冷え込むと霜がアーティスティック！



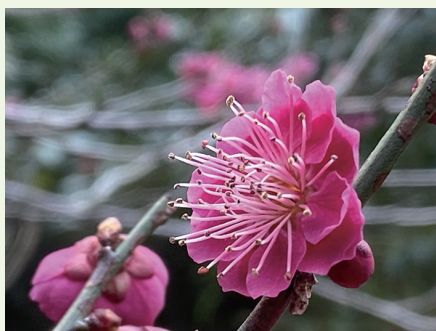
2月の声で花々も・・・蠟梅ですね。



そして、寒桜は可憐な小ささ。



辛夷しょうか。季節の息吹き。



さらに紅梅も見られるようになりました。

*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*

さて、オリジナル曲の歌詞紹介。「冬の夜」は、大槻の作詞作曲です。サブスクなどではリリースしていませんが……。

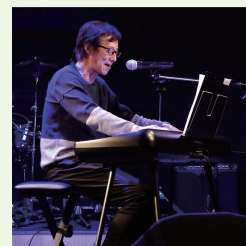
……………

長い冬の夜はひとり 暖炉に火をくべて
熱いミルク入れてみれば あなたを想い出す
涙が似合う女に私 かわってゆくのかしら
薬指に光る指輪 はめたりはずしたり
編み上げたセーターの
送り先さえ知らないなら
雪模様 美しい
窓の景色につぶやくの
“あなた さようなら”

長い冬の夜はひとり ため息数えては
あなたからの愛の手紙 燃やしてみたりする
涙が似合う女に私 かわってゆくのかしら
白い雪に消えたあなた 今では遠い人
悔やんでも しかたない
思い出なんか 捨てましょうネ
粉雪は 涙さえ
包み隠してくれるから
“あなた さようなら”

……………

二か月分のコラムですので、時事的な話題は避けてしまいますが、疫病収束さらに国際平和を祈念しています。



プロフィール 大槻 剛巳
(おおつき たけみ)

新庄村国保診療所で内科医師として勤務
0歳:京都府福知山市にて生誕
14歳:京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位
14歳:KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用
15歳:倉敷市に転居
15&18歳:NHKあなたのメロディー出演
18歳:YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場
20歳:YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり
24歳:川崎医科大学卒業
以降:川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事
1992-1996年:米国留学(医学研究)
1996年:岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載
2009年:Camnet CH-F(10-19)パーソナリティ担当
2021年3月、川崎医科大学衛生学教授を退官。現在に至る